

## 個別資料各項目の説明

項目	説明
拠出金名・出資金名	拠出金・出資金の名称。 なお、平成20年度実績において無償資金予算による国際機関等への拠出がある場合には、同項にてその旨明記。
国際機関等名	国際機関等の名称及び英文名称・略称。
分担金・義務的拠出金の有無	我が国からの当該国際機関等に対する分担金や義務的拠出金の支払いの有無について明記。
当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額	平成20年度における我が国からの当該国際機関等に対する任意拠出金・出資金・無償資金協力・分担金・義務的拠出金等の全てを合計した場合の支払い総額を明記。
種別	該当種別（「国連本体」「基金・計画」「国連専門機関」「その他」）の該当する部分に丸印。
所管官庁担当局課名	拠出金・出資金等の予算を所管する府省庁名と部局課名。
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率	<p>(イ) 最近3年間（平成18年度～20年度）の我が国の拠出金・出資金及び無償資金予算による各国国際機関への拠出額（支出ベース）。</p> <p>(ロ) 円建てによる支払いの場合は邦貨額のみ記載し、外貨による支払いの場合は邦貨換算額及び外貨額を記載。</p> <p>(ハ) 為替レートの記号は以下の通り。 米ドル：米国ドル 豪ドル：オーストラリアドル CAD：カナダドル SGD：シンガポールドル EUR：ユーロ CHF：スイス・フラン</p> <p>(ニ) 拠出額に対するODA率を明記。 (小数点下一桁まで)</p>

<p>拠出上位5ヶ国</p>	<p>2008年もしくは入手する最新年度（暦年）における当該国際機関等への拠出額及び拠出率の上位5ヶ国（小数点下一桁まで）</p>
<p>国際機関等の財政</p>	<p>（イ）入手する直近の国際機関側会計年度の財務報告等の資料に基づき、当該年度における収入額及び支出額、次年度への繰越額を明記。 （ロ）一部信託基金等の場合は、当該年度中の支出入、及び年度末の当該信託基金の残高を明記。</p>
<p>会計検査機関名</p>	<p>会計検査機関名及び現在の構成員の出身国を記載。</p>
<p>当該機関に対する我が国としての評価</p>	<p>当該機関（信託基金等に対する拠出の場合は当該基金等）に対する我が国としての評価。当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む。</p>
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。行われている場合はその現状と我が国としての評価。</p>	
<p>邦人職員数うち幹部以上</p>	<p>（イ）当該機関に勤務する邦人職員数及びそのうち幹部相当以上の人数。国連関係機関については、原則して、専門職（P、Lレベル）以上の職員を対象とし、幹部は局部課長級（D、L6レベル）以上。 （ロ）当該機関の職員数及び邦人職員が職員全体に占める割合。 （ハ）特記なき限り、2009年1月1日時点のデータ。</p>
<p>当該機関の職員数及び邦人職員が職員全体に占める率</p>	
<p>邦人職員が占めている幹部ポスト</p>	<p>当該機関に勤務している邦人職員が占める幹部相当のポスト名及び当該邦人職員氏名。</p>
<p>当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画</p>	<p>具体的な戦略、動き等。</p>